



洗面所の壁には、水に強く腐りにくいヒバを使った。床はスギ。

青森県産材でできた集成材を使ったダイニングテーブルは、毎日家族が集う場所。



黒を基調にした、クールなイメージの外観。玄関と屋根の内側に張ったスギの木がアクセントに。

HOUSING CASE

03

外観は黒くてクール
内観は柔らかい雰囲気の家

十和田市 洞内邸
有限会社 岩木建設

地元の木の家で
自然を感じたい

「木の家には、『自然を感じられる』というイメージがありました。家づくりに青森県産材を取り入れたのは、家族のためにも、自然な環境の中で暮らしたいと思ったからです」

施主の洞内さんは、家づくりに「あおもりの木」を取り入れた理由を、こう話してくれました。もともと自然が好きで、趣味はアウトドア。家を建てようと考えてさまざまな住宅展示場を見て回った中で、県産材を使ったモデルハウスの見学をした時、室内に広がる木の温もりに魅力を感じたそうです。

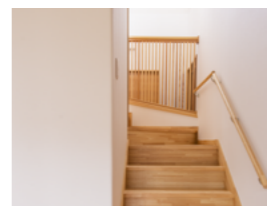
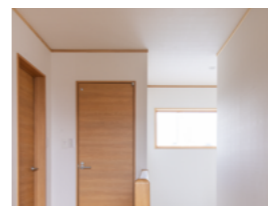
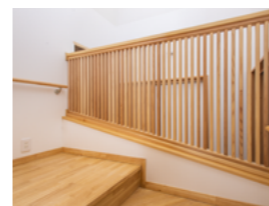
この住宅の外観は、全体的に黒くてクールなイメージ。玄関と屋根の内側に張った地元産のスギがアクセントになっています。そこから一步入った内部には、丈夫なクリを使用。毎日出入りする場所ゆえに、こだわりが見えます。

外観とは対照的に、家の中は柔らかな雰囲気広がっています。リビングの床には、厚さ3cmの地元産スギの無垢材を使いました。程良く柔らかくて触り心地がいいスギの床は、一年を通して素足で過ごせるほど快適だそうです。また、洗面所の壁には、水に強く、腐りにくいヒバを使いました。柱の一部には、ケヤキも取り入れています。

夏は湿度が抑えられ
冬は暖かく快適

「県産材を使った家は、湿度が高い夏はカラッとしているし、冬は床暖房を使わなくても十分に暖かくて、とても快適です」と洞内さん。もし傷がついてしまっても、長く住んでいくうちに味わいに変化していくと考えています。

訪れた人から「木のいい香りがする家」と褒められることもあります。「木の家は本当に住み心地がいい。特に、自然環境を好む人や化学物質が苦手な方にお勧めです」（洞内さん）。自然を感じられる快適な住まいには、これからも家族と過ごす幸せな時間が刻まれていきます。



ここが
好きです！

スギの床が広がる、温かい雰囲気のリビング。柱にはケヤキを使った。

ここで
建てました！



有限会社 岩木建設

〒034-0107 十和田市大字洞内字井戸頭175-1
TEL 0176-27-2906 FAX 0176-27-3259
http://iwakinoie.co.jp

住み心地がいい
最高の木の家です



DATA

家族構成	夫婦+子ども2人
使った青森の木	青森ヒバ、スギ、クリ、ケヤキ
敷地面積	297.55㎡(120.25坪)
延床面積	185.49㎡(56.11坪)
工法・構造	木造在来
竣工年月	2020年2月
工務店	有限会社 岩木建設